

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

若くして逝きたる弟の庭に立ち朗らかなりし顔思ひをり
海風を受けて家並の鯉のぼり飽くなき眺め窓越しに見る
生れし地をそぞろ歩めば身を覆ふ郷愁深く震へるごとし
穂の出でし馬草の間に母子草あえかな花粒愛しみて刈る
薔薇園のあかき芽立ちを濡らしつつ早春の雨音もなく降る
西山に湯けむりのごと靄こめて徐ろに消ゆ朝日昇れば
崖深き雑木林の磯椿つがひと思しき目白飛び交ふ
十三夜の月中天にしらじらといまだ夕光町を照らして

松元 睦子
岩下 ち江
樫平 頼子
米尾 和子
坂之下 典子
中山タマエ
浜田美代子
濱畑 松枝

一般作品

なだれ込む車あふれて喧騒の首都コロンボ六百万
モゴモゴと話すも聞くもマスク越し近づく様は三密なりや
ポランテア芝桜咲く庭を見てゆつくりと押し車椅子止む
温もりの布団の中で今朝もまた老いの命を確かめつき
若い時代は来ない寒いね思いかはぬ此之世去るのか
とりどりの春咲き乱る花の世話災ひ忘る朝のひと時
細き声かわいい目白の今日もある「俳句」

小林 貢
小林 如月
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
町田 末則
母木 良平
宗方 正喜

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

春泥を跳びそこねたる老教師
現世は陽炎の中老い兆す
マラソンの夫の背に付く春の泥
帰れないふるさととは今春の泥
母の忌や母に搦きたるよもぎ餅
それぞれに異なる進路フリージャ

淵脇 護 子の息をこぼさぬやうに紙風船
白男川孝仁
大堂 正弘 陽炎や防波堤の灯暮れ残る
関 佳代美
大堂 早苗 春光や岬によする夫婦波
二階堂恵子
山寄加代子 引き鶴や青空高く群れをなし
坂口 静子
二階堂妙子 春泥に足形残し猫てくる
関 喜久雄
迫口 君代 人生は春泥の坂登るよう
肥後 広行

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。



未知なる新時代の攻略法
生き方革命
著：橋下 徹・堀江貴文
今求められるのは、いつでも変化で
きる人間。人生なんてハチャメチャで
いい。そんな二人が新時代の攻略法
を語ります。



かける
著：はらべこめがね
オムライスにはケチャップ、冷や
奴には…何をかける？次は何が
出てくるかな。わくわくしながら
お腹が空いてしまうよ。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-6500

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1111